

平成26年流山市教育委員会議第12回定例会会議録

- 1 日 時 平成26年12月25日(木曜日)
開会 午前 10時00分
閉会 午後 11時45分
- 2 場 所 流山市役所 305会議室
- 3 出席委員 委 員 長 奈良 文雄
委員長職務代理者 小林 晃一
委 員 若松 文
委 員 井上 菊夫
教 育 長 後田 博美
- 4 欠席委員 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 出席職員 学校教育部長 鈴木 克巳
学校教育部次長兼学校教育課長 田村 正人
教育総務課長 武田 淳
指導課長 矢内 智子
生涯学習部長 直井 英樹
生涯学習部次長兼生涯学習課長 戸部 孝彰
公民館長 玉田 雅則
図書・博物館長 小川 昇
- 7 事務局職員 教育総務課長補佐兼庶務係長 大作 正巳
教育総務課庶務係主査 矢代 薫
- 8 議案等
(1) 報告
第18号 臨時代理の報告について(学校給食調理業務民間委託業者)
第19号 臨時代理の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)

9 議事の内容

(開会 午前10時00分)

- 奈良委員長 ただいまから、平成26年流山市教育委員会議第12回定例会を開会します。
- まず、平成26年流山市教育委員会議第11回定例会の会議録をお配りしておりますが、御意見、御指摘がございますか。
- (一部修正の指摘あり)
- 奈良委員長 会議録につきましては、修正のうえ承認ということにします。
- 小林職務代理者 招集通知と議事日程の内容が全く同じなのですが、議事日程については省いてもいいのではないですか。検討してみてください。
- 教育総務課課長補佐 会議規則で招集通知と議事日程を作成することとなっていますので、今後検討します。
- 奈良委員長 続きまして、教育長報告をお願いします。
- 後田教育長 はじめに、12月1日現在の児童・生徒数は、小学校9,266人312学級、中学校3,916人124学級合計13,182人436学級となっています。また、現時点では、児童・生徒に関わる大きな事故や事件は発生しておりません。それでは、11月の教育委員会議以降について、ご報告させていただきます。
- (1) 11/21(金)平成26年度防犯ポスター表彰式が、庁議室で開催されました。これは、千葉県安全で安心なまちづくり旬間の一環として、千葉県警察と千葉県防犯協会が主催しているもので、小学生5、6年生、中学生1年から3年生までが対象になっており、優秀作品に流山市長、流山警察署長より表彰状が授与されました。
- (2) 11/22(土)流山市青少年健全育成会議が主催する、平成26年度流山市青少年健全育成推進大会が、市の生涯学習センターで開催され、功労団体、功労者、善行少年、運動啓発標語・ポスターの入選者が表彰されました。

(3) 11/28(金) 山形県西村山郡朝日町の町長と林檎生産者の方々が、流山小に来校されました。当日、同校に 850 個の林檎をいただき、5 年生が林檎交流会を開きました。今年で、9 回目を迎えましたが、朝日町を知って欲しいことや林檎についてお話をさせていただきました。

(4) 11/29 (土) 第 9 回音読・朗読発表会が、南流山センターで開催されました。23 グループの参加があり、それぞれの学校で取り組んでいる音読・朗読を披露するとともに、他校の様子を確認できる機会となりました。

(5) 11/27 第四回定例議会が開催され、12/17 閉会しました。

一般質問の概要についてご報告します。

- ① 教育施設、設備の拡充、教育内容、生涯学習の推進の更なる充実策について。
また、南流山小学校整備計画、鱈ヶ崎小学校、流山小学校の整備計画について。
- ② ものづくり活動を支援する施策として、活動の拠点、市民工房設置の必要性について。
また、地域の文化的財産に対する市の見解と流山の歴史を伝える建造物、長屋門の保護について。
- ③ 小学校給食は自校直営を維持と小山小学校の校舎増築及び児童の増加対策について。
- ④ 教育委員会と子ども家庭部との連携。おたかの森小・中学校開校への準備状況について。
- ⑤ 特別支援教育の在り方について。
- ⑥ 市内小中学校の老朽校舎の建替え及び施設の改修対策について。
- ⑦ 流山小学校老朽校舎の建替計画、また、木地区区画整理事業地内の児童・生徒数の増加と南流山小、南流山中の増築について。
- ⑧ 学校での引き継ぎ体制について。
- ⑨ 小中学校併設校の学校と地域の連携や部活動などソフト面の準備について。また、通学路の安全対策の状況について。
- ⑩ 小中学校に屋根貸しを活用した太陽光発電パネル設置の進捗状況や小中学校における非構造部材の耐震対策の進捗状況と今後の見通しについて。
- ⑪ 保護者の経済的負担軽減のため、体操服の指定は、検討すべきと考えるが見解を。以上です。

(6) 12/6(土) 青少年ふれあい運動地区の集いが、市内7カ所で開催されました。青少年健全育成のため、よりよい社会をつくとともに、家庭や地域の教育力の向上を目的として毎年開催されています。今年は、各会場が全て講演会を実施しました。保護者の参加が多く、それぞれの地域が、子供たちに関わってくださっていることを実感しました。

(7) 12/7(日) 第15回全国中学生創造ものづくり教育フェア、第13回関東甲信越地区千葉大会が、生涯学習センターで開催されました。①アイデアロボット②アイデアバッグの2競技4部門を競い合いました。10都県の予選を勝ち抜いた選手が、自分が作成したロボットで、技を競い合いました。ものづくりに対する関心やロボットに対して興味を持つ生徒が、意外に多いと思いました。

(8) 12/10(水) 笹屋土蔵と清水屋本店店舗兼主屋が国登録文化財の指定を受けましたので、指定書を交付しました。

(9) 12/11(木) 鱒ヶ崎小学校の創立40周年記念事業に出席しました。地域の方々や歴代のPTAの方々、保護者と共に音楽鑑賞などして、創立記念を御祝いしました。

(10) 12/20(土) 流山市ゆうゆう大学 第7期生の学園祭に出席しました。北部、中央、東部、初石、南流山の5学園の活動紹介と選択科目について、それぞれ発表し合いました。以上です。

奈良委員長

ただいまの教育長報告に関しまして、御意見等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

奈良委員長

それでは以上で教育長報告を終了します。

これより、議事に入りますが、報告第19号は個人に関する情報が含まれています。

よって、この案件につきましては、流山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により非公開とし、本日の議事日程につきまして当該案件を同会議規則第10条第1項の規定により、各課等報告の後に繰り下げることとしたいと思います。御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

奈良委員長 御異議なしと認めます。
報告第19号につきましては非公開とし、各課等報告の後に審議します。
それでは、議事に入ります。
報告第18号「学校給食調理業務民間委託業者について」を議題とします。
報告理由の説明を求めます。

学校教育課長 (おおたかの森小・中学校給食調理場の委託内容について説明)

奈良委員長 本案について、質疑等ありますでしょうか。

井上委員 初めてではなく、八木調理場ではすでにやっているということですか。

学校教育課長 この業者は八木調理場でやっております。

井上委員 競争入札など、決定方法はあるのですか。

学校教育課長 指名業者を選定する際に、過去の実績や事故、会社の規模、給食業務についての経緯などを含めて業者を7社決定し、指名した中での競争入札です。

井上委員 健康面での心配もあるので確認させていただきました。

学校教育部長 事故等があった場合は、契約の中に契約解除というところも含めた中で、行っており、3年が終わればまた指名競争入札ですので、同じ業者になるとは限りません。

井上委員 実績というのは考慮すべきなので、最初に選考するときは慎重にやっていただきたい。

学校教育課長 給食ですので、過去の実績等に神経を使って選んでいます。

井上委員 八木調理場では何年やっていますか。

後田教育長 5年くらいです。

井上委員	その間に大きな事故はないのですか。
学校教育課長	ありません。
後田教育長	業者を指名する前に、過去5年間のその業者が抱える事業所、病院、会社などで食中毒を起こしていないということが付帯事項に入っています。
小林職務代理者	期間が11月28日となっており、中途半端ですがどうしてですか。
学校教育部長	契約日の翌日から履行期間が始まるということになっており、現実には、おおたかの森小中学校の共同調理場が2月末で引き渡しを受け、3月に機械などの試運転をし、試食をして4月の給食開始日を迎えることとなっています。11月28日は、書類上契約日の翌日ということになっています。
小林職務代理者	実際は4月1日からで、11月28日～3月31日までは準備期間ですね。
学校教育課長	準備期間の中に、試運転や試食会を開いたりすることなども含めて相手の責任でやっていただくという形になっています。
後田教育長	調理場というのは形状などがみんな違い、機械も違うということもあり、スタッフを集めてポジションを決めたり、試運転を何回か行ったり、従業員の募集などもあるので、準備期間を設定しています。
学校教育課長	平成26年度は教育委員会としての支出はありません。
若松委員	中学校の共同調理場は今までもありますが、小学校と中学校の共同調理場というのは初めてですが、成長も体の大きさもちがうので何か特別な対応や、気をつけている点はありますか。
学校教育課長	調理師部会で毎月献立作成会議などを行っていますが、それと並行しながら、来年度小中学校が初めて一緒になるということで、味付けや献立作成の問題などについて検証しています。基本的には献立は同じ内容で量を変えて提供し、場合によって中学校は品数を多くするなどという形でやっていくということで進んでいます。

後田教育長 ご飯の量やパンの量など細かく決められていますので、栄養士にきちんと管理させていただきます。

若松委員 小中学校の共同調理場が初めての場合でも、最初はサポートの方が入るほどの大変さではないということですか。

学校教育課長 共同調理場という形で、県の職員配置の定数が1人であり、また食数が最初の段階ではあまり多くないので、慣れていくのは可能ではないかと思えます。調理師部会でも初めての形の調理場ができるということで、様々なケースを想定しながらやっており、来年度の献立作成も進めています。

井上委員 栄養士は県採用の方ですか。それは契約した業者の人ではなく、別途管理していくということですか。

学校教育課長 そうです。

学校教育部長 献立を作ったり、食材の調達については学校職員である栄養士が行うということですか。

小林職務代理者 給食の食べ残しを防ぐための工夫を各学校で行っているということですが、流山市では行っていますか。

学校教育課長 栄養価を考えなくてはいけないということもあり、様々な工夫を各学校で行っていると思います。
流山市の場合は比較的健全な状況だと思います。

後田教育長 流山市はほぼ自校給食なのでわりと温かいうちにできるということと、栄養士がたくさんいるので、どういうものが残りやすいかということも知っています。調理場で調理員さんが働く姿をビデオで見せたり、調理員さんがどのような工夫をしているかをインタビューしたり、各学級で残さないようにしましょうというキャンペーンをしたり、いろいろ行っています。
それを栄養士部会で共有しています。

若松委員

ある中学校では、PTA 主催で給食試食会をやっており、調理している様子や調理員の立ち位置や動きを毎日記録に残しているということをお話してください。参加した保護者の方々は厳重に行われているということがわかり、非常に信頼が厚くなったということです。その時には、貝類が食べられないという子が多いという事でした。

小学校の保護者は、家で食べないものを給食では食べ、3年生くらいにはほとんど好き嫌いがなくなったのは給食のおかげだと言っていたので、食べないからと言って子供に迎合することはないと思います。

保護者としては好き嫌いが直る機会として給食はありがたいという話があります。

学校教育部長

食育という側面があり、メニューのバラエティで正しい食習慣をつけるとか、楽しくみんなで会食するというのを考えると、あまり人気のないメニューであっても少しでも工夫しながら考えていくということが必要ではないかと思います。

若松委員

家で作らないメニューの調理法を給食だよりに掲載したりするので、たまには市の広報にも載せると面白いのではないかと思います。

後田教育長

地産地消を含めて、喜んで食べるものだけを選択することはできないので、何とか工夫していかないといけないのですが、出汁を取った鰹節でふりかけを作ったり、野菜も機械ではなく手で切り、厚みを変えてかみごたえなども考えたり、またハート形や人形の形などに切って、それが入っていたらラッキーなどと、流山市の給食はよく工夫していると思います。そういったことを維持していくことも大切だと思いますので、ぜひ楽しくておいしい給食ができればと思います。

奈良委員長

おおたかの森小・中学校の調理場は、輸送がないのでより温かいものを食べられるということが利点だと思います。

今回の業者は八木調理場で現在されているので、八木中学校と東部中学校の経験を活かした中で調理できるのではないかと思います。

奈良委員長

その他ございますか。

(特になし との声あり)

奈良委員長

ないようですので、報告第18号は原案のとおり了承することに御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

奈良委員長

御異議なしと認めます。よって、報告第18号は原案のとおり了承することに決しました。

次に各課等報告を生涯学習課長からお願いします。

生涯学習課長

(青少年健全育成推進大会、地区のつどい、成人式について報告)

公民館長

(増田太郎「心の握手」コンサート、高校演劇、文化会館火災避難訓練について)

図書・博物館
長

(年末年始の休館、蔵書点検、企画展について)

奈良委員長

以上の各課等報告への質疑、意見等ありますでしょうか。

小林職務代理
者

成人式のハガキのイメージについてですが、きちんとした大人になって、選挙権をもって社会人になるというのが成人式の意味だと思います。元気に伸びていくというイメージは学校の運動会であれば分かるが、成人式の厳粛な式のイメージがなくなってきてしまっているのではないかと思います。

井上委員

成人式も時代によって変わっていくもので、みんなで日本の将来を担っていこうというのは必要なことであり、時代によって物事の考え方が変わっていくので、ある程度は時代が変われば成人式も変わってくるというのは、歴史の必然性ではないかと思います。

小林職務代理
者

その他に博物館についてですが、歴史というのは近い歴史ほどデータがなくなるもので、当時は当たり前だと思って捨てていたり、なくなったものを集めてくると歴史資料となるのです。流山市はこの半世紀で非常に大きく変わっているのですから、変わっていく過程のデータや資料を今のうちに意識

して集めていかないと、これからもう50年たった時にはないという状態になると思います。例えば江戸川台や松ヶ丘の団地が開発されたときに、道路がどのようにつくられたか、学校がどのような順序で建てられていったのかというような比較的近い歴史の資料を意識的に集めていく必要があると思います。今動いている歴史を把握し、記録しておくというのも博物館の務めであらうと思います。

図書・博物館
長

流山の歩みという過去から近年に向けての流山の歩みを刊行する形で審議会にかけていますが、流山の歴史となる部分をそういったものの刊行に合わせて検討したいと考えております。

生涯学習部長

鉄道ひとつでも、来年は流鉄が走り出して100年、つくばエクスプレスも10周年になります。線路が引かれ、道路ができたところをきちんと写真に撮っているかといういろいろな部署にまたがっていて、今起きていることを記録していくことを全庁的に考えていかなければならないと思います。

小林職務代理
者

最近は色々なものが電子化されていますが、もう半世紀もするとそれが非常にネックになってきて、過去のものを探し出すのが非常に難しい時代がもうすぐ来ると思います。そのためにも意識的に残し、記録として形を整えていくということが必要だと思います。

図書・博物館
長

埋蔵文化財を例に説明すると、今現在ペーパーベースの記録保存となっており、写真についてはこの時代デジタル化していますが、基本的にはフィルムで残すことになっています。流山市では、デジタル、フィルムの両方で保存しています。基本的には、デジタルは時代によって見られる、見られないことがあるので、基本的にはフィルムで残せるものはフィルムで残そうと考えています。

小林職務代理
者

森鷗外の「舞姫」のモデルとなった女性について六草いちかさんが調べた本があり、大変驚いたのですが、ドイツは戦争で町が壊され、市の書類が破壊されているはずなのに、1世紀以上前の実在の人について突き止めていく過程で、市役所にあるアーカイブを徹底的に探して、有名人ではない普通の町の人々の記録を掘り起こし、その当時の町の地図と照らし合わせて追っていくのですが、同じことを日本でできるかと言ったら、おそらく江戸時代の方

ができるのではないかと思います。最近の町を掘り起こして探っていくことの方がむしろ難しくなっているのではないかと思います。そういう点で流山市も大きく変わっていく中で、どのように記録を残すかということは、意識的にやっていかないとはいけません。例えば戸籍謄本なども、個人情報という観点だけでなく、1つの歴史資料でもあると考えなくてはならないと思いますので、研究していただいた方がいいと思います。

若松委員

アーカイブスについて、資料の整理がものすごく大変であり、膨大な人件費がかかるということはわかるが、流山市で言えば、江戸川台や松ヶ丘などの自治会が今までやってきた資料は街づくりの歴史としても非常に価値があり、今なら散逸しない間に収集できると思うので、昭和30～40年代から今までの物は早急に対策をとることで、将来非常に価値が出てくると思います。イギリスなどのアーカイブスへ行くと、学生運動の芝居のチラシまでとってあり、そこまでは難しいですが、市民が自分たちの街を作り上げていったというような資料が江戸川台や松ヶ丘にはあるように思うので、市の資料だけではなく、自治会の資料なども試験的には調べてみたらいいのではないかと思います。

小林職務代理者

江戸川台の自治会が創立50周年の時に、記念誌を作ったのですが、資料を集めてできるところまで作ったのですが、近い資料ほど消えているのです。作った時の最初の物は残っているのですが、その後の動きについては資料を集めるのが非常に難しいと痛感しました。日本は高度成長時代を過ぎて落ち着いた時代になり、歴史を整理して置いておくという意識を持ってやるということが大切だと思います。

図書・博物館長

企画展を年に2回くらい行っており、内容はその時代時代の流山に特化したものを行っております。常設展でも、昭和30年代の江戸川台、松ヶ丘の開発当時に流行っていた住宅を模したものを展示しております。その時代で記録したものを一つにし、流山に特化した歴史的なものを、企画展を通して蓄積していきながら最終的にはまとめるようなものができるよう配慮しながら企画展等についても行っていきたいと思っています。

小林職務代理者

例えば、誰かが昭和～年に確かに住んでいた人の資料を探したいという時に、それを調べる機能はあるのですか。

<p>図書館・博物館 長</p>	<p>具体的な人の生活についての資料はありませんが、流山市の歴史の一端となるような資料についてはお借りするというのでやっていきたいと思いません。</p>
<p>小林職務代理 者</p>	<p>企画展で集めた資料を整理しておいて、後で関連したことを調べたいというときに、すぐに検索して出せるようなシステムはありますか。</p>
<p>図書館・博物館 長</p>	<p>その年ごとに資料はまとめてありますので、質問があればそれに応ずるような形にはなっています。</p>
<p>生涯学習部長</p>	<p>一般の市民の方の資料についてはありません。流山市と交流のあった著名人のものについては、きちんと保存されて、整理されていますが、日本の今までの文書の取り扱いというのはそういった感覚がなく、最近になってようやく千葉県に文書館ができたり、個人コレクターに任せていたというところがあります。日本の文書の保存というのはこれからだと考えています。</p>
<p>井上委員</p>	<p>先ほど紙ベースで保存するのが基本で、デジタルは補助という話でしたが、それは時代の流れに逆行しているのではないのでしょうか。 デジタル化を主にして、どうしてもできないものは紙で保存するというように発想を変えた方がいいのではないのでしょうか。</p>
<p>小林職務代理 者</p>	<p>紙とデジタルの大きく違う点は、後で見る時で、紙の資料はたくさん積んである中で、目で見ている間につながったイメージが持てるのですが、デジタル化された情報は確かに大量の物が保存できるが、後で探す時にはこちらから探しに行かないといけないという欠点があるので難しいと思います。</p>
<p>奈良委員長</p>	<p>かつて旧日光街道が砂利道だったり、現在の八木中学校はかつて八木南小学校があったり町が変わっていく中で、八木南小学校や小山小学校が移転しているので、そういう時の資料が紛失したりしないように、また、元あった、江戸川台、流山、東も小学校に対する付属幼稚園としてあったのですが、歴史的なものを幼稚園で保存しているのかということ、すでに幼稚園がなくなっていますので、重大な歴史の見直しをしなくてはいけないのかなと思いますので、ご検討いただきたいと思いません。 また、新しく引っ越してこられるので、自治会が新しくできたり、マンシ</p>

ョンの中の管理組合ができたりしますので、おたかの森小・中学校の安全や部活の問題を考えたとき、その地域の掘り起しがどのような形で安全というものを構築していくのかも一つの流れの中で話が煮詰められていくのではないかと思います。

他にご意見はございますか。

(特になしとの声あり)

奈良委員長

それでは、各課等報告を終了します。

続きまして、先ほど非公開と決定しました案件の議事に入ります。

報告第19号「臨時代理の報告（和解及び損害賠償の額の決定について）」生涯学習課長の説明後、審議に入り、原案どおり承認された。

(非公開案件終了)

奈良委員長

その他教育総務課からお願いします。

教育総務課長

(おたかの森小・中学校開校式典について説明)

奈良委員長

その他協議する事項がありましたらお願いします。

小林職務代理者

学校の建設状況はいかがですか。

教育総務課長

12月末現在計画では94.48%の進捗で、実施としても同じ数字です。現在内装工事をしており、昨日の段階で450人の職人が入ってやっております。1月末には、99.1%まで上がって、ほぼ完成に近くなってきます。併せて、外構のグラウンド整備等が進められており、1月に入ると植栽なども順次整備していけると思います。

小林職務代理者

周辺の道路は整備されているのですか。

教育総務課長 県側の方もすべて整備されており、宅地の販売も進んでおります。都市計画道路で一部開通していないところがありますが、開校までにはできる見込みです。

奈良委員長 自治会と学校とのつながりはどんどん進めていただいて、また、古くからいらっしゃる方と、新しくマンションに越してこられた方との交流を持っていただかないと実際に進んでいかないと思いますので、ご指示をお願いしたいと思います。

教育総務課長 スクールガードを募集しましたところ、地元の自治会の方が30名程度ご協力いただけると報告をいただいています。保護者の方に向けても募集をかけていますので、始業式までには交通安全対策ができると思います。

奈良委員長 おおたかの森近辺は交通の便も激しいところですので、子どもたちの安全も考慮していただきたいと思います。

他にございますか。

(特になし との声あり)

奈良委員長 ないようですので、次回の教育委員会議について、事務局からお願いします。

教育総務課長 次回の教育委員会議は、1月22日(木)、午前10時からとしたいと思いますが、いかがでしょうか。場所については、後日お知らせします。

奈良委員長 次回の教育委員会議は、1月22日(木)、午前10時から開催することとします。よろしく申し上げます。

それでは、平成26年流山市教育委員会議第12回定例会を終了します。
ありがとうございました。

(閉会 午前11時45分)